



[kaikaisiki](#)
モニュメント(バープ・ルース&澤村栄治)



[kaikaisiki](#)
会場の「このはなアリーナ」

静岡県すこやか長寿祭スポーツ・文化交流大会実行委員会、静岡県及び公益財団法人しずおか健康長寿財団の主催による第28回静岡県すこやか長寿祭スポーツ・文化交流大会総合開会式が、木々の新緑が眩しい草薙総合運動場内の体育館(このはなアリーナ)にて開催されました。

本大会は、本格的な長寿社会を迎え、あらゆる世代の県民が自らの問題として長寿社会への理解と認識を深めるためには、世代を超えた連帯交流の輪を広げることが必要であり、高齢者を始め広く県民の参加を得て、スポーツ等を通じてふれあいと交流を図ることを目的に開催します。本大会は平成29年9月に開催される「第30回全国健康福祉祭あきた大会(ねんりんピック秋田2017)」の静岡県代表選手(静岡市、浜松市を除く)の選考会、一部の競技では静岡市代表選手、浜松市代表選手の選考会も兼ねています。



[kaikaisiki](#)
国旗を先頭に入場行進



[kaikaisiki](#)
選手団の入場(ゲートボール)

開会のアナウンスにより、国旗を先頭に選手団の入場行進が始まりました。卓球からテニス、ソフトボール等のスポーツ競技から、囲碁、将棋、俳句等の文化団体まで総勢32の選手団が入場しました。



[kaikaisiki](#)
選手団の入場(グラウンド・ゴルフ)



[kaikaisiki](#)
佐古大会会長の開会宣言

全選手団が勢ぞろいしたところで、本大会会長である、しずおか健康長寿財団の佐古伊康理事長が開会を宣言しました。



大会役員

7



来賓

8

選手団から向かって左手には大会役員の方々、右手には来賓の方々が臨席し、本大会の開会식을熱い視線で見守りました。



選手団勢ぞろい

9



国旗掲揚

10

居並ぶ選手団の後方に国旗、県旗ならびに財団旗が掲揚され、選手たちは各競技への奮闘を誓い合いました。



主催者代表挨拶

11



来賓祝辞

12

主催者代表として吉林章仁静岡県副知事が挨拶を述べられました。続いて来賓として藪田宏行静岡県議会副議長が祝辞を述べられました。



13
来賓からの応援メッセージ



14
選手宣誓(選手代表:ペタンク)

来賓の県議会議員席からは一人ひとりから選手団に熱い応援メッセージが贈られました。大会役員や来賓からの祝辞や声援に応えるよう、選手団を代表してペタンクのお二人が選手宣誓を堂々と発せられました。



15
ラグビー競技説明



16
幼稚園児によるマーチング行進

アトラクションとして、静岡県ラグビー協会のメンバーによるラグビーの競技説明が行われました。競技規則が難しいとされるラグビーですが、反則例など分かり易く解説していただき、ラグビーに対する興味が深まったのではないかと思います。

続いて学校法人鷺巣学園梨花幼稚園の園児たちによるマーチング行進が行われました。幼いながらも一生懸命に演奏や行進に頑張る園児たちの姿に、選手の皆さんは和やかさ感じると同時に競技への闘志も湧いてきたのではないのでしょうか。



17
幼稚園児によるマーチング演奏



18
準備体操「すこやかエブリデー」

静岡県リズムムーブメント研究会による準備体操「すこやかエブリデー」では選手の皆さんはじめ大会役員、来賓の方々、会場内のスタッフ、観客も含め全員が参加され大いに盛り上がりました。



全員で準備体操¹⁹



閉会の言葉²⁰

最後に静岡県老人クラブ連合会長の松本庄次大会副会長より閉会の言葉をいただき総合開会式は終了となりました。

今年の大会はすでに4月1日の卓球を皮切りに、6月4日のオリエンテーリング競技まで、県内各地において熱戦が繰り広げられています。選手の皆さんの奮闘を期待するとともに、9月開催の「ねんりんピック秋田2017」では、健康長寿県として名高い静岡県の代表となられる選手の皆さんにも大いに期待が膨らみますね。

取材：静岡地区担当 生きがい特派員 竹内 章